

治療日		第1日目	第2-7日目	第8日目	第9-14日目	第15日目	第16~28日目	第29日目
治療内容								
検査	採血	○						○
診療								
治療中止基準	①WBC 2000/ $\mu$ L未満 ②血小板 7万/ $\mu$ L未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	-	-	-	-	-	-	-
点滴	①生食100ml +デカドロン3.3mg 2A 点滴静注【30分】	○		○		○		○
	②ゲムシタビン点滴静注用 (1000mg/m <sup>2</sup> ) 生食100ml 点滴静注【30分】	○		○		○		○
	③生食50ml ルートフラッシュ用	○		○		○		○

**看護のPoint!!**

ゲムシタビンは投与中に血管痛を訴えることがある。患部を温めてあげるといいかも。

それでもダメなときは、次回から溶解液を生食から5%ブドウ糖液に変更してもらう。

吐き気の頻度は少ないのでアロキシなし。

主な副作用は骨髄抑制と間質性肺炎。

間質性肺炎は怖い副作用。

投与後にかゆみを訴えたらゲムシタビンによるアレルギーかも。

ゲムシタビンは30分以内で投与してね。もし1時間以上かけたら副作用増強!!